



奥山にもみじ踏みわけ鳴く鹿の
 聲聞くとときぞ秋はかなしき

榛丸太夫(百人一首より)

水沢町が一番あでやかな季節の秋。

今年も第15回「もみじ祭り」が開催されました。

オープニングセレモニー当日はあいにくのお天気でしたが、色づいたもみじの木々がたくさんのお客さんを楽しませてくれました。

会場では、ステージ演奏、模擬店など地域の方々の協力のもと、大成功でした。

「もみじ祭り」は地域の方々の協力の賜です。

もみじ祭り実行委員長 田中 武満

白寿会の活動

水沢地区の入会対象は60歳以上であり、平成24年4月現在1,285名が該当するが719名が会員である。本年度活動方針のモットーは「健康、友愛、奉仕、伝承、学習」である。水沢住民との親睦と融和の中で心身共健全で楽しく愉快地過ごすこと。家族負担や医療介護制度に極力お世話にならない自助自主の努力。人生経験を後世に継承すること。可能な限り奉仕活動を行い水沢の発展に貢献すること。これらを基本に白寿会では多様な活動を行っています。

健康講座 認知症予防講座(4月14日本町構造改善センター)

第50回白寿会総会で市立病院の杉浦加奈子先生を招き「認知症予防」の講演をお願いした。また全員が先生の指導の下で痴呆予防の運動も行った。講演後は白寿会の余興を実施。(写真を参照)

講演の概要:

人間の頭脳内部の各機能を図解で説明され「もの忘れと認知症」は根本的に異なること。「もの忘れ」は単純に加齢によるもので「認知症」は脳の病気である。「もの忘れ」はもの忘れを自覚しているが、「認知症」はもの忘れを自覚していないことである。「認知症」の種類にはアルツハイマー型認知症(70歳前後の女性に多く全体の5割を占める)、脳血管性認知症(50歳以上の男性に多く全体の2割を占める)、レビー小体型認知症(70歳前後で若年層にもみられ、全体の2割を占める)などがある。治療には薬物投与やリハビリがあるが、完治は困難である。最もよい予防策は孤独にならず、多くの人達とコミュニケーションをすること、常に無理のない範囲で適当な手足の運動をすること、音楽など聴き声を出すこと。等々が説明された。



カラオケ愛好会



グラウンドゴルフ



四日市市福祉大会



お墓掃除



親睦旅行



水沢地区の少子高齢化

現状

全国の総人口に占める14歳以下の子供割合は国勢調査では昭和25年は35%、昭和50年は24%、平成24年は13%です。一方65歳以上の高齢者割合は昭和25年は5%、昭和50年は8%、平成24年は24%であり現在急激な少子高齢化社会にあります。四日市市役所統計による水沢地区の少子化割合は全国平均にあるが高齢化は更に進んだ傾向が見られます。

平成24年4月1日時点の水沢人口に占める14歳以下は14%、65歳以上は28%です。因みに水沢地区の白寿会(老人会)は60歳以上を会員対照としているが、38%を占めるため概ね10人中4人の老人地区となっています。(右表参照)

水沢地区の年齢別人口

年齢(歳)	H4年人口	H14年人口	H24年人口	H24/H14 10年前比率	H24/H14 20年前比率
0~9	387	343	284	82.8%	73.4%
10~19	542	347	360	103.7%	66.4%
20~29	482	412	285	69.2%	59.1%
30~39	349	452	384	85.0%	110.0%
40~49	575	353	448	126.9%	77.9%
50~59	509	565	361	63.9%	70.9%
60~69	431	485	559	115.3%	129.7%
70~79	284	364	420	115.4%	147.9%
80~89	122	175	251	143.4%	205.7%
90~99	14	28	51	182.1%	364.3%
100以上	1	0	4		400.0%
総計(人口)	3,696	3,524	3,407	96.7%	92.2%

四日市市役所統計データを編集

水沢地区の町名別人口

年齢(歳)	平成4年(20年前)		平成14年(10年前)		平成24年(現在)	
	世帯数	総数(人口)	世帯数	総数(人口)	世帯数	総数(人口)
北谷町	29	109	39	131	40	120
三本松町	72	292	86	286	87	290
水沢谷町	48	197	50	169	51	174
水沢茶屋町	106	332	85	257	85	245
水沢中谷町	本町に計上		83	301	97	334
水沢野田町	62	239	69	262	78	241
水沢東町	117	488	124	462	134	424
水沢本町	246	1,072	182	614	211	613
西條町	99	400	111	395	113	355
宮妻町	142	308	140	305	136	289
横堀町	茶屋町に計上		33	102	41	106
四ツ谷町	69	259	65	240	69	216
総数(合計)	990	3,696	1,067	3,524	1,142	3,407

四日市市役所統計データを編集

また住宅地は過つての本町集中が減少して周辺地への移動と増加の傾向が見られます。しかし、20年前と比較すると8%の人口減となっている。(左表参照)従って、高齢者の役割が水沢地区の発展に大きく影響することは確かです。そこで平成24年度の白寿会活動の内容を一部紹介します。



子育てサロン

毎週火曜日10:00~11:30
場所:水沢地区市民センター
2階会議室

平成24年5月から水沢地区に「子育てサロン」が始まりました。未就園児のお母さんたちが、「地域のお子さんやお母さんともっと交流したい!」との思いで、立ち上げられました。ハロウィンパーティーやクリスマス会ではお母さんたちが工夫を凝らして、とても楽しんでいました。水沢地区市民センターだより「すいざわ」に開催のお知らせをしています。気軽に参加してください。



路線バスがなくなったらどうする??

今年に入り、宮妻口間のバスが3月から減便になるかも?!との話を耳にしました。「水沢まちづくり構想策定委員会」では地区の発展のために交通網等のインフラの充実が必要という話題が出ていた中、私達の思いとは逆方向の話を聞かされました。あまりに突然の話であり、市との調整で当面3月の減便は回避された状態です。

現状、宮妻から水沢本町間の乗降客は、上り(四日市駅方面)の第1便以外は、1週間を通して平均数名が利用、時間によっては0名でバス運行がされている状況です。バス会社からすれば乗降者がいない路線の運営継続は厳しいものがあるでしょう。

今後も路線維持を望むのであれば、私たちはバス利用頻度を上げていかないとはいけません。

とはいえ、便数が少ないから不便なのでバスは使いにくい、料金が高い、バス停が遠い等の理由が、町民から敬遠される理由になっているのでしょうか?

水沢は市内の中でも高齢化が10年早く来るといわれています。

福祉の視点からも地域活性のために水沢地区の公共交通のありかたを真剣に考えていきましょう。



知ってる!?

茶っ都 すいざわ

菰野町? 鈴鹿市? えっ? 四日市市なん!!!? って言われる、水沢町の知名度を上げ盛り上げて行こうじゃないかと活動している有志の方々による団体です。四日市市内のイベント時に、水沢特産のかぶせ茶をPRしたり...もみじ祭りの茶っ都マーケットでおなじみの活動をしています。☺



すいざわの史跡

鎌田正清伝説

鎌田さんと言えば宮妻町、宮妻町と言えば鎌田さん。そんなイメージありますよね。それもそのはず、宮妻町民の約七割の方が鎌田姓を名乗っていらつしやいます。そしてその歴史は古く、鎌田氏こそがこの水沢の基を築いた最初の住人だとも言い伝えられているのです。では最初にこの地に住み着いたのはどのような人物だったのでしょうか?

昨年放送された

NHK大河ドラマ「平清盛」をご覧になった方も多いかと思います。その中の登場人物、鎌田正清とう名、ご記憶におありでしょうか。正清いこそがそのご人物だということです。大河ドラマでは玉木



宏演ずる源義朝の第一の郎党として趙珉和演ずる鎌田正清が

登場しました。正清は源氏の棟梁である源為義に仕えた通清の次男として保安四年(一一二三年)に生まれ、同時期に為義の長男として義朝が生まれたため、正清の父は義朝の子守り役、母は乳母になり乳兄弟として育ちました。そのため、義朝の正清への信頼は殊更厚かったといえます。保元の乱では

方面から滋賀へ越す峠のトンネルを過ぎた左側にあります。今からおよそ八五〇年前の冬、近江の落ち武者狩りから逃れたどおり着いた地、それが本郷。そして宮妻町の鎌田さんの始まりという事になりますね。

義朝に従い後白河天皇側につき崇徳上皇側についた義朝の父為義や、父通清と戦い、両者を殺す運命となりました。義朝の補佐役として活躍した正清は後に官位を授かり鎌田兵衛政家と改名しています。しかし、平治の乱(一一五九年十二月)で清盛に敗れ、都落ちすることになります。「平家物語」によると「六条河原の戦いで敗れた源氏は東国目指して落ちた」とあります。義朝・正清主従は近江の落ち武者狩りに遭いながらも逃げのび、まずは、知多半島の野間を目指したと思われまます。清水武氏著『望郷』によると「義朝と正清は近江へと逃げて、一時期鈴鹿の山に隠れていた所が滋賀と三重の境で、そこには鎌田正清屋敷跡と刻んだ石柱が立てられています。その後正清は水沢峠を越えて少し下った本郷に安住の地を見つけたのです。」と記されています。この記述は滋賀県日野町に残された文献によるもので、近江と水沢は古くから関係が深いという事でした。石柱は鈴鹿スカイラインを四日市

一方『平家物語』では「義朝・正清の舅である尾張国野間内海荘の領主長田忠致の屋敷にたどり着くが、裏切りにより義朝は風呂場で殺害され、正清は酒を飲まされ騙し討ちにあつて殺された。」とあります。裸の義朝が「一本の木刀たりとあれば」と叫んで非業の最期を遂げるのは有名なお話ですが、あまりにもドラマチック。また一説には鎌田正清の没年令不詳とあります。さてさて、鎌田兵衛正清殿ノ真実やいかに。地図を参照に皆さんも源氏の落ち武者が東国に逃げるルートを考えてみてはいかがでしょうか。平家物語のルートは雪深く、とても遠回りだと思いませんか?



参考文献
「望郷」清水武氏著
イラスト S・H

水沢4コマ劇場

緑茶 DE スイーツ

出演:ヨコボリーズ



①
準備万端



②
美味いね



③
できあがり!



④
お子様から

お年寄りまで!
大好評!!

レシピ

- ホットケーキミックス 50g
- 牛乳 85cc
- バター 30g
- 卵 1個
- さとう 30g
- 茶葉又は粉茶 10g



全て
混ぜ混ぜ

型に流して180度のオーブンで15分
トッピングはお好みで♥



水沢の草花

自然に恵まれた水沢が環境変化によって、昔は周辺の田畑や山林に多く生息していた草花の姿が最近ほとんど見られなくなりました。



鈴ゆり

とても質素でひかえめなのに香しく美しい鈴ゆり。今では数少なくなりました。水沢の里山や山林に見られたそうです。



すどうし(アミダケ)

水沢の雑木林に生えています。すどうし汁、懐かしい方見えませんか?

ご寄付ありがとうございました

水沢地区社会教育福祉推進協議会では、地区の方々から寄せられました寄付金を、社会を明るくする運動、町民運動会、地区文化祭、青少年の健全育成事業や地区の環境づくりなどに活用させていただいております。今後とも「生活改善運動」にご協力いただきますようお願いいたします。ご寄付いただきましたのは、次の方々です。

- 中川 むつみ様 (水沢東町)
- 前野 哲裕様 (水沢本町)
- 辻 英夫様 (中谷町)
- 森 勝志様 (中谷町)
- 五十嵐和寿様 (中谷町)
- 故諸岡 久一様 御家族様 (四ツ谷町)
- 森 幸美様 (水沢本町)

編集後記

今、水沢地区には、まちづくりについて、少子高齢化、バス問題、自然環境の変化など真剣に取り組んでいかななくてはならない課題がたくさんあります。

広報を通じて、みなさんで考えていくきっかけになってもらえたらの思いで作成しました。

ホームページの更新もどんどん行っていきますので、情報をお寄せください。

水沢地区ホームページ <http://gorirayama.com>

